

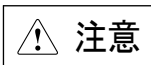
安全上のご注意

使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。
この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。



危険

：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。



注意

：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

1. 使用上の注意

危険

- 1) 本器の不具合が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与える恐れがある機器の制御には使用しないでください。（医療機器の制御等）
- 2) 本器を加圧・加熱（100℃以上）・火中投下しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。
- 3) 通電時の端子部には触れないでください。感電する恐れがあります。

注意

- 1) 本器不具合が原因で財産に影響を与える恐れがある機器の制御に使用する場合は、保護回路などで機器に影響を与えないように対策を行ってからご使用ください。
- 2) 保守・点検は、専門知識を有する人が定期的に行ってください。
- 3) 電源・出力端子間の耐電圧試験・絶縁抵抗測定は行わないでください。故障する恐れがあります。
- 4) ヒューズ交換の場合は、必ず同容量・同形状のものと交換してください。故障の恐れがあります。

2. 施工上の注意

注意

- 1) 電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- 2) 配線作業は、電源を遮断し電圧が印加していないことを確認してから行ってください。
感電や焼損する恐れがあります。
- 3) 電線接続の際、端子ねじは確実に締付けてください。

端子ねじ呼び径	M3. 5
締付トルク N・m (kgf・cm)	0. 8～1. 2 (8～12)

発熱・火災の恐れがあります。
- 4) 次のような場所では使用しないでください。故障・誤動作の原因になります。
 - ・直射日光が当たる場所
 - ・腐食性ガスのある場所
 - ・湿度が高い場所
 - ・振動や衝撃の多い場所
 - ・結露が生じる場所
 - ・ノイズ・電界・磁界の強い場所
- 5) ゴミ、鉄粉、虫などの異物および雨水が機器内部に入らないように施工してください。故障・誤動作の原因になります。
- 6) 電源を印加する時は配線が正しく行われていることと、MC切替スイッチ「切」を確認してから電源を印加してください。発火・感電・故障の原因になります。
- 7) 接点定格容量内でご使用ください。
定格容量を超えてご使用し続けると内蔵ヒューズ溶断・内部接点溶着等による故障の原因になります。